

オフラインで使える議事録作成支援アプリケーション



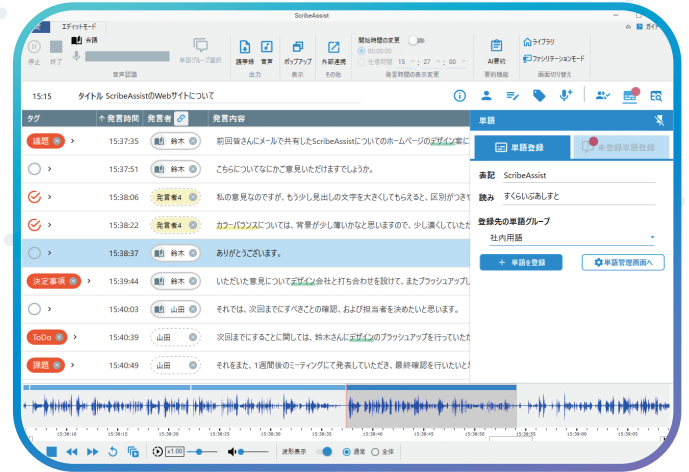
ScribeAssist

by AmiVoice®

AI音声認識とAI要約で 議事録作成を自動化します

ScribeAssist（スクライバアシスト）は、録音からテキスト化・編集・要約までをワンストップで実現する、議事録作成の自動化アプリケーションです。

ChatGPT と連携した AI 要約機能も搭載し、議事録にかかる手間と時間を大幅に削減します。



議事録作成の負担軽減

自動でテキスト化されるため、一からの議事録作成に比べて業務の負担が軽減。さらにAI要約により一気に議事録が完成します。

会議に集中できる

記録をScribeAssistに任せればもう会議中のメモは不要。聞き逃しの心配がなくなり、集中できない会議から解放されます。

言った言わないをなくす

会議の内容は音声とテキストで時系列順に保管。エビデンスとしての利用も可能のため、トラブル予防にもつながります。

●● ScribeAssistが選ばれる理由

オフラインでも使え 情報漏洩リスクを最小化



スタンドアローン型アプリケーションなので、インターネット接続の有無にかかわらずご利用いただけます。クラウドに音声データを送信しないので、機密情報を扱う会議でも安心です。

Web会議でも対面でも 幅広いシーンで使える



各種Web会議システムで利用できるのはもちろん、対面会議でもハイブリットな会議でもご利用いただけます。音声データの文字起こしにも対応しており、様々なシーンでの議事録作成業務の効率化を支援します。

ChatGPTと連携して 自動で議事録形式に要約



文字起こし結果をChatGPTと連携してワンクリックで議事録形式に自動で要約。シリーズ製品のProVoXTと連携すれば、直感的に操作できる専用エディタを使って素早く編集・共有できます。

... ScribeAssistの機能



リアルタイムと録音・録画したファイルのどちらにも対応

リアルタイムで認識

会議などの音声をリアルタイムでテキスト化。
リアルタイムに編集も可能です。

ファイルで認識

録音・録画したファイルをテキスト化。
会議終了後の文字起こしにも対応します。



単語登録機能

通常は認識されないような業界用語・専門用語・固有名詞、社内特有の用語も単語を登録することで認識できます。



発言者識別機能

声の特長を学習することで、発言者の名前と発言をAIが自動的に紐づけします。学習データがなくても自動的に番号を振ります。



文字起こしと連動した音声再生機能

発言した文字と音声リンクしているので、会議終了後に確認したいところだけピンポイントで再生可能です。



ポップアップ字幕、Zoom連携

セミナー、株主総会等での字幕表示による情報開示や難聴者・聴覚障がい者とのコミュニケーションをサポートすることができます。



タグ付け、キーワードの設定・検索

「重要」「決定事項」「ToDo」などをワンクリックでタグ付け。キーワードをハイライト表示したり、各種検索も可能です。



ファシリテーションモード

開催準備から進行、リアルタイムでの議事録作成までワンストップで完結。会議の質向上と議事録作成のスピード向上をアシストします。



ChatGPTと連携したAI要約機能

ScribeAssistで文字起こしした結果は、ChatGPTと連携して議事録形式に要約できます。

安心してご利用いただけます

送信されるデータはAzure OpenAI Serviceの学習に一切利用されません。要約形式（プロンプト）を複数用意しているため、特別な知識なくご利用いただけます。

人が作った議事録に近い要約を生成

AIが文字起こし結果から議題を自動で作成し、議題ごとに要点をまとめたり、決定事項・ネクストアクションなどを出力します。

直感的に要約結果を修正・共有

要約された結果は、文字起こし結果と比較しながら修正できます。完成した議事録はURLで簡単に共有できるので、ファイルを添付したりする手間は不要です。

